

令和2年度（2020年度） 公共事業再評価総括表（二次政策評価）

（別紙様式）

整理番号	所管部	事業種別	調書番号	地区名	市町村名	事業概要等	事業採年度	完了予定年度		総事業費（当初又は直近）		総事業費（変更）		評価結果				摘要
								当初又は直近	変更	（百万円）	うち道負担額（百万円）	（百万円）	うち道負担額（百万円）	一次政策評価		二次政策評価		
														対処方針	摘要（変更内容等）	対処方針	意見等	
1	農政部	道営土地改良事業費（水利施設整備事業（基幹水利施設整備型））	06-01	山林川	訓子府町	山林川地区の排水路はS52～S58に造成されたが、護岸劣化等による通水機能の低下や雨量の増加などから、周辺農地への冠水被害が発生。 このため、起点から3.1km区間の整備を行って通水機能を確認し、農地の湿害や水害を解消するもの。	H27 (2015)	H32 (2020)	R8 (2026)	980	270	3,400	1,018	継続 (変更有)	計画流量 Q=11m ³ /s→36m ³ /s 延長 L=3,136m→3,090m	継続	(表外下段参照)	
2	水産林務部	漁港海岸保全事業（海岸堤防等老朽化対策事業）	07-01	古平	古平町	当海岸の海岸保全施設は昭和40年代に築造されたが、老朽化の進行と高波浪時の越波が発生。 このため、海岸保全施設（護岸276.8m）の整備を行い、背後の家屋等を防護するもの。	H31 (2019)	H35 (2023)	R10 (2028)	980	441	2,100	945	継続 (変更有)	護岸 L=279.3m→L=276.8m 杭長 12.9m→24.1m	継続		
3	建設部	道路改修事業費（社会資本整備総合交付金）	08-01	幕別帯広芽室線	幕別町	幕別帯広芽室線は、幕別町から帯広市を経由して芽室町に至る23kmの幹線道路で、帯広圏都市交通マスタープランにおける環状道路に位置付けられている。 このうち、唯一の未整備区間となっている計画延長2.7kmの区間において、2車線道路の整備と橋梁の新設及び歩道設置を行い、国道38号など周辺道路における混雑の緩和、安全で円滑な道路交通や迅速な救急搬送経路の確保を図るもの。	H27 (2015)	H34 (2022)	R7 (2025)	2,380	952	3,471	1,388	継続 (変更無)		継続		
4	建設部	広域河川改修事業費（社会資本整備総合交付金）	08-02	由仁川	由仁町	由仁川は、石狩川水系夕張川に合流する一級河川で、S56年、S62年、H2年の洪水により家屋浸水など多大な被害が発生。 このため、計画延長12.4kmの区間について、堤防の新設や河道の掘削による河積の拡大を行い、由仁町三川地区や東栄地区などの家屋356戸、農地593haの浸水被害を防止するもの。	H3 (1991)	H34 (2022)	R9 (2027)	11,900	3,967	13,053	4,351	継続 (変更無)		継続		
5	建設部	広域河川改修事業費（社会資本整備総合交付金）	08-03	入志別川	深川市	入志別川は、石狩川水系石狩川に合流する一級河川で、H23年の洪水により農地浸水など多大な被害が発生。 このため、計画延長6.0kmの区間について、河道の掘削による河積の拡大を行い、深川市一巳町地区などの家屋102戸、農地170haの浸水被害を防止するもの。	H27 (2015)	H41 (2029)	R19 (2037)	5,500	1,834	6,633	2,211	継続 (変更無)		継続		
6	建設部	広域河川改修事業費（社会資本整備総合交付金）	08-04	比布川	比布町	比布川は、石狩川水系石狩川に合流する一級河川で、S56年、H3年、H6年の洪水により家屋浸水など多大な被害が発生。 このため、計画延長9.0kmの区間について、堤防の新設や河道の掘削による河積の拡大を行い、比布町北9線地区などの家屋86戸、農地414haの浸水被害を防止するもの。	H8 (1996)	H34 (2022)	R6 (2024)	6,340	2,113	7,292	2,431	継続 (変更無)		継続		
7	建設部	広域河川改修事業費（社会資本整備総合交付金）	08-05	猿別川	幕別町更別村	猿別川は、十勝川水系十勝川に合流する一級河川で、S59年、S63年、H5年、H14年、H23年の洪水により家屋浸水など多大な被害が発生。 このため、計画延長43.4kmの区間について、堤防の新設や河道の掘削による河積の拡大を行い、幕別町茂発谷川地区及び糠内川工区、更別村サツチャルベツ川地区などの家屋452戸、農地955haの浸水被害を防止するもの。	H3 (1991)	H32 (2020)	R6 (2024)	16,151	5,384	17,886	5,962	継続 (変更無)		継続		
8	建設部	広域河川改修事業費（社会資本整備総合交付金）	08-06	知利別川	室蘭市	知利別川は、太平洋に注ぐ二級河川で、S55年とS56年の洪水により家屋浸水など多大な被害が発生。 このため、計画延長2.85kmの区間について、河道の掘削による河積の拡大を行い、室蘭市中島地区などの家屋1,933戸の浸水被害を防止するもの。	H3 (1991)	H38 (2026)	R8 (2026)	15,330	6,899	16,309	7,339	継続 (変更無)		継続		

令和2年度（2020年度） 公共事業再評価総括表 （二次政策評価）

（別紙様式）

整理番号	所管部	事業種別	調書番号	地区名	市町村名	事業概要等	事業採年度	完了予定年度		総事業費（当初又は直近）		総事業費（変更）		評価結果				摘要
								当初又は直近	変更	（百万円）	うち道負担額（百万円）	（百万円）	うち道負担額（百万円）	一次政策評価		二次政策評価		
														対処方針	摘要（変更内容等）	対処方針	意見等	
9	建設部	河川総合流域防災事業費（社会資本整備総合交付金）	08-07	ヤリキレナイ川	由仁町	ヤリキレナイ川は、石狩川水系タ張川に合流する一級河川で、S50年、S56年、H2年の洪水により家屋浸水など多大な被害が発生。このため、計画延長2.2kmの区間について、河道の掘削による河積の拡大を行い、由仁町本町地区などの家屋106戸、農地10haの浸水被害を防止するもの。	H13（2001）	H32（2020）	R6（2024）	2,460	820	2,976	992	継続（変更無）		継続		
10	建設部	河川総合流域防災事業費（社会資本整備総合交付金）	08-08	ラウネ川	滝川市	ラウネ川は、石狩川水系石狩川に合流する一級河川で、S56年とS63年の洪水により家屋浸水など多大な被害が発生。このため、計画延長3.7kmの区間について、堤防の新設や河道の掘削による河積の拡大を行い、滝川市北滝の川地区の家屋53戸、農地62haの浸水被害を防止するもの。	H13（2001）	H32（2020）	R5（2023）	3,960	1,320	4,689	1,563	継続（変更無）		継続		
11	建設部	河川総合流域防災事業費（社会資本整備総合交付金）	08-09	望来川	石狩市	望来川は、日本海に注ぐ二級河川で、S56年の2度の洪水により家屋浸水など多大な被害が発生。このため、計画延長1.4kmの区間について、堤防の新設や河道の掘削による河積の拡大を行い、石狩市厚田区望来地区の家屋78戸、農地26haの浸水被害を防止するもの。	H13（2001）	H36（2024）	R6（2024）	2,890	1,301	3,840	1,728	継続（変更無）		継続		
12	建設部	通常砂防事業費（社会資本整備総合交付金）	08-10	礼比内川	月形町	礼比内川地区は、流域内が荒廃しており、今後の出水により下流域への土砂流出が懸念。このため、月形町礼比内市街地の人家28戸などを保全するため、砂防設備（砂防堰堤工、溪流保全工）の整備を行うもの。	H27（2015）	H31（2019）	R4（2022）	500	250	858	429	継続（変更無）		継続		
13	建設部	通常砂防事業費（社会資本整備総合交付金）	08-11	藤城川	七飯町	藤城川地区は、流域内が荒廃しており、今後の出水により下流域への土砂流出が懸念。このため、七飯町藤城地区と上藤城地区の人家45戸などを保全するため、砂防設備（砂防堰堤工、溪流保全工）の整備を行うもの。	H22（2010）	H31（2019）	R8（2026）	747	374	1,130	565	継続（変更無）		継続		
14	建設部	通常砂防事業費（事業間連携砂防等事業（補助））	08-12	山栗川	知内町	山栗川地区は、流域内が荒廃しており、今後の出水により下流域への土砂流出が懸念。このため、知内町元町地区の人家9戸などを保全するため、砂防設備（砂防堰堤改良工、溪流保全工）の整備を行うもの。	H22（2010）	H30（2018）	R6（2024）	769	385	1,266	633	継続（変更無）		継続		
15	建設部	通常砂防事業費（事業間連携砂防等事業（補助））	08-13	外記川	知内町	外記川地区は、流域内が荒廃しており、今後の出水により下流域への土砂流出が懸念。このため、知内町元町地区の人家26戸などを保全するため、砂防設備（砂防堰堤改良工、溪流保全工）の整備を行うもの。	H22（2010）	H30（2018）	R4（2022）	746	373	1,372	686	継続（変更無）		継続		
16	建設部	通常砂防事業費（社会資本整備総合交付金）	08-14	トマチャナイ川	新冠町	トマチャナイ川地区は、流域内が荒廃しており、今後の出水により下流域への土砂流出が懸念。このため、新冠町泉地区の人家19戸などを保全するため、砂防設備（砂防堰堤工、床固工、溪流保全工）の整備を行うもの。	H22（2010）	H31（2019）	R5（2023）	1,849	925	3,085	1,543	継続（変更無）		継続		
17	建設部	通常砂防事業費（社会資本整備総合交付金）	08-15	暑寒別川	増毛町	暑寒別川地区は、流域内が荒廃しており、今後の出水により下流域への土砂流出が懸念。このため、増毛町中心市街地の人家703戸などを保全するため、砂防設備（溪流保全工、床固工）の整備を行うもの。	H8（1996）	H31（2019）	R8（2026）	5,410	2,705	7,592	3,796	継続（変更無）		継続		

令和2年度（2020年度） 公共事業再評価総括表（二次政策評価）

（別紙様式）

整理番号	所管部	事業種別	調書番号	地区名	市町村名	事業概要等	事業採年度	完了予定年度		総事業費（当初又は直近）		総事業費（変更）		評価結果				摘要
								当初又は直近	変更	（百万円）	うち道負担額（百万円）	（百万円）	うち道負担額（百万円）	一次政策評価		二次政策評価		
														対処方針	摘要（変更内容等）	対処方針	意見等	
18	建設部	総合流域防災事業（急傾斜）費（社会資本整備総合交付金）	08-16	おしまんべたかきこいち 長万部高砂1	長万部町	長万部高砂1地区は、降雨や融雪水による表層崩壊が随所に発生。このため、長万部高砂1地区の人家27戸などを保全するため、急傾斜地崩壊防止施設（土留柵工）の整備を行うもの。	H27 (2015)	H32 (2020)	R7 (2025)	700	385	1,289	709	継続 (変更有)	土留柵工（施工延長） L=1,300m→L=1,608m	継続		
19	建設部	急傾斜地崩壊対策事業費（社会資本整備総合交付金）	08-17	むろんなかしまほちよう 室蘭中島本町3丁目4	室蘭市	室蘭中島本町3丁目4地区は、S55年とH23年に斜面崩壊が発生。このため、室蘭中島本町3丁目4地区の人家84戸などを保全するため、急傾斜地崩壊防止施設（土留柵工、吹付法柵工）の整備を行うもの。	H22 (2010)	H31 (2019)	R7 (2025)	1,313	762	1,805	1,012	継続 (変更有)	土留柵工（施工延長） L=2,138m→L=2,092m	継続		
20	建設部	急傾斜地崩壊対策事業費（社会資本整備総合交付金）	08-18	むろんなほこいぬなまぢ 室蘭母恋南町4丁目7	室蘭市	室蘭母恋南町4丁目7地区は、S56に地区内、H13年とH25年に近隣地区で斜面崩壊が発生。このため、室蘭母恋南町4丁目7地区の人家39戸などを保全するため、急傾斜地崩壊防止施設（土留柵工）の整備を行うもの。	H22 (2010)	H30 (2018)	R7 (2025)	520	287	900	496	継続 (変更無)		継続		
21	建設部	海岸高潮対策費（社会資本整備総合交付金）	08-19	みきまちちんべつがいはん 岬町知内別海岸	羅臼町	当海岸では、H18年とH26年の低気圧による越波・浸水によって、家屋半壊等の被害が発生。このため、越波被害の防止を目的とした護岸1,940mを設置し、背後地の人命や資産の防護を図るもの。	H27 (2015)	H55 (2043)	R30 (2048)	6,913	3,111	7,617	3,428	継続 (変更無)		継続		
22	建設部	海岸高潮対策費（社会資本整備総合交付金）	08-20	とびにたいかいがん 飛仁帯海岸	羅臼町	当海岸では、H18年とH26年の低気圧による越波・浸水によって、家屋等の半壊被害が発生。このため、越波被害の防止を目的とした護岸2,820mを設置し、背後地の人命や資産の防護を図るもの。	H27 (2015)	H57 (2045)	R31 (2049)	8,043	3,619	8,951	4,028	継続 (変更無)		継続		
23	建設部	海岸侵食対策費（社会資本整備総合交付金）	08-21	のつけきまかいがん 野付崎海岸	標凧町別海岸	野付崎海岸は、国内最大の砂嘴地形を形成し、多様な生態系や優れた海岸景観を有しているが、砂浜の侵食が著しく、漁業関連施設や道路に越波や浸水被害が発生。このため、突堤と消波堤の整備を行い、家屋等20戸を保全するもの。	H14 (2002)	H42 (2030)	R14 (2032)	10,200	4,590	10,700	4,815	継続 (変更無)		継続		
24	建設部	都市計画街路事業費（社会資本整備総合交付金）	08-22	きせんとおり 3・4・111基線通	恵庭市	基線通は、恵庭市の恵南と上山口（国道36号恵庭バイパス）を連絡する延長約2.5kmの幹線街路であるが、JR千歳線との立体交差区間が未整備で片側歩道のため、通行・通学時の安全性や利便性に支障をきたしている。このため、L=0.59kmの区間において、老朽化した橋梁の架け替えを含む道路（2車線・両側歩道）の整備を行うもの。	H27 (2015)	H31 (2019)	R7 (2025)	3,272	1,963	3,852	2,311	継続 (変更無)		継続		
25	建設部	都市計画街路事業費（社会資本整備総合交付金）	08-23	ひがしどおり 3・4・313東通	登別市	東通は、幌別地区中心部から住宅地を北西部へと縦貫する幹線街路であるが、歩道がなく幅員が狭小なため、円滑な車輛通行や児童等の歩行者の安全な通行に多大な支障をきたしている。このため、L=0.5kmの区間において、道路（2車線・両側歩道）の整備を行うもの。	H27 (2015)	H31 (2019)	R5 (2023)	958	383	1,426	570	継続 (変更無)		継続		
26	建設部	都市計画街路事業費（社会資本整備総合交付金）	08-24	みほらしどおり 3・4・18見晴通	留萌市	見晴通は、北8条通を經由して国道231号と国道233号を結ぶ幹線街路であるが、幅員が狭小で途中のL=1.3kmは交通不能区間となっており、通行時の安全性や利便性に支障をきたしている。このため、L=2.8kmの区間において、道路（2車線・両側歩道（交通不能区間は片側歩道））の整備を行うもの。	H28 (2016)	H34 (2022)	R6 (2024)	2,785	1,114	4,558	1,823	継続 (変更有)	切土法面勾配変更 擁壁工法変更 地すべり対策面積変更	継続		

令和2年度（2020年度） 公共事業再評価総括表 （二次政策評価）

（別紙様式）

整理番号	所管部	事業種別	調書番号	地区名	市町村名	事業概要等	事業採年度	完了予定年度		総事業費 （当初又は直近）		総事業費 （変更）		評価結果				摘要	
								当初又は直近	変更	（百万円）	うち 道負担額 （百万円）	（百万円）	うち 道負担額 （百万円）	一次政策評価		二次政策評価			
														対処方針	摘要（変更内容等）	対処方針	意見等		
27	建設部	道営住宅建設費 （社会資本整備総合交付金）	08-25	ひよしちようすー 日吉町A	函館市	日吉町A地区の団地は、建設後50年が経過して老朽化が進行しているほか、エレベーターや給湯設備が未設置で居住水準が低い状況。 このため、現況6棟104戸から中層耐火構造の4棟86戸に建て替えを行い、入居者の安全確保や居住水準の向上を図るもの。	H27 (2015)	H34 (2022)	R6 (2024)	1,826	913	2,640	1,452	継続 (変更無)		継続			

◎北海道政策評価委員会の審議内容を踏まえて付した意見

06-01 道営土地改良事業費（水利施設整備事業（基幹水利施設整備型））【山林川】

- (1) 道営土地改良事業の計画策定に当たっては、事業採択後に大幅な変更が生じないよう現地の状況把握や関係機関との連携・協議を十分に行い、事業内容や事業費積算の精度向上を図ること。
- (2) 計画排水量の算出に当たっては、指針やマニュアル等に位置付けられた資料だけでなく、最新の気象データや信頼性の高いデータと比較して、より地域特性に合ったデータを採用するなど、事業目的が十分に達成されるよう検証方法を検討すること。
- (3) 整備後の耐用年数期間内において、施設機能の低下が生じないよう、将来の維持管理方法等を十分に検討すること。